

平成20年度第3回小国町地域公共交通会議 概要

1 小国町地域公共交通総合連携計画（案）の承認について

日本工営（株）より連携計画（案）の説明について、公共交通のあり方、平成21年度に取り組む内容、また具体的に平成21年度からということではなく今後取り組む内容についてそれぞれ説明を行った。

【質疑】

委員 計画の中に経費に係る記述がない。町内公共交通の今後のあり方を示す計画なので、経費に係る積算についても盛り込むべき

事務局 計画書ではなく、別添資料という形で経費に関わる内容についても盛り込むこととしたい。

委員 観光客や現在運行している福祉関係の輸送手段などについては検討を行っているか。

事務局 検討を行っており、連携計画の中に記載している。

そのほか、委員より足中線のスクールバス混乗方式や金目線のデマンド運行方法に対する具体的な質問があり、事務局より説明を行った。

以上のような内容の質疑の後、計画（案）については異議無く承認された。なお、こまかい字句の訂正については事務局側で対応することとした。

2 平成21年度の取り組みについて

事務局より運行方法や路線、料金について説明を行い、異議無く承認された。なお、金目線のデマンド運行の委託業者については、町内唯一のタクシー事業者である小国タクシー（株）を想定しているということで委員の了承を得た。

3 地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価について

事務局より、今年度実施した事業に係る事後評価について説明を行った。

4 その他について

小国警察署地域交通課長 富樫委員より高齢者の交通死亡事故が多発しているのも、高齢者の交通事故防止の観点からも、高齢者が利用しやすい公共交通について今後も検討して頂きたいとの依頼があり、会長からもそういったことも含めて検討していく旨回答した。